

2012年 06月

04

月曜日

ようさいの ような RUTC

イザヤ 6:13

そこにはなお、十分の一が残るが、それもまた、
焼き払われる。テレbinの木や檜の木が切り倒さ
れるときのように。しかし、その中に切り株がある。
聖なるすえこそ、その切り株。

「ハンジンテンジン号」という船に乗った韓国の人がソマリア海
賊につかまる危機から助かったことがありました。そのとき、その船
からむりやり連れて行かれなかった理由は、船の中にあった「要塞」
のおかげでした。「要塞」とは、船の中に作ってある「臨時の避難所」
です。小銃では絶対に突き通せない厚い鉄板でできていたので、
海賊が侵入したとき、すべての船員がそこに逃げ込んだのでした。

サタンは、幼い次世代が宗教と暗やみの文化の影響を受けな
がら育つように攻撃しています。それで、要塞のような RUTC をとお
して、ただ福音に根をおろしながら世を生かすエリートの姿勢をそ
ろえたレムナントが立てられなければなりません。「イエス・キリス
ト」は、暗やみの手から私たちを救い出した安全な避難所と安息所
です。「RUTC」は、イエス・キリストの福音を伝えるレムナントの「霊
的な要塞」の役割ができます。みなさんは時代を生かすレムナント
です。RUTC を通して教会を生かして現場を生かす未来の宣教師、
未来の重職者、未来の専門家になると確信しましょう。

3 Today

きょうの **みことば**
■ヨブ2

いかに 1 しやう
かみさまの みことばを よもう!

きょうの **いのり**

きょうの **でんどう**

ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう



れいてきな
ようさい

私はイエス・キリストをどんな方だと思っ
ていますか。友だちに私が出会ったイエ
ス・キリストを伝えることができますか。
霊的な要塞に私が出会ったイエス・キリス
トを書いて、整理する時間を持ってみまし
ょう。



火曜日

ピリピ 4:4~7

ひとびと
人々は、サタンにだまされながら理由もなく、苦しんでいます。そして、
ぐうどう
苦しんでいるうちに、偶像をおがむようになります。偶像をおがめば良
く、
せいしんびょう おお せいかつ
なればよいのですが、精神病が多くなって、生活はむずかしくなりま
す。
もんだい ひとびと くる かね
サタンがこういう問題で人々をだまして苦しめるのです。お金を
たくさん持っているタレントも、とても大きい力を持っている政治家
も、
も おお ちから も せいじか
このような苦しみから逃げるのができずに、こちらにぶつかり、
くら に
こちらに倒れながら、苦しんでいます。とても苦しいので、宗教を持
ち、
たお くら くる しゅうきょう も
宗教を持って熱心に信じるのですが、むしろさらに深い霊的問題に陥る人が多
く、
ねっしん しん ふか れいてきもんだい おちい ひと おお
なっています。病んでいる暗やみの世界を生かすべきなのですが、
くら せいかい
どんなレムナントが生かすことができるのでしょうか。

最初に、やみに苦しんでいる人々があわれに見えるべきです。人々は霊的事実を見ることができなくて、サタンにやられて生きています。苦しんでいる理由を知らないの、宗教を持って、風習に頼ってたりします。こういう人々があわれに見えるべきです。二つ目、イエス・キリストがこの世を生かす光であることを確信しなければなりません。人々が苦しみの中にいるのですが、イエス様をキリストだと信じるだけで、すべての問題が解決します。私が確信する瞬間、暗やみの世界を生かすことができるのです。

3 Today

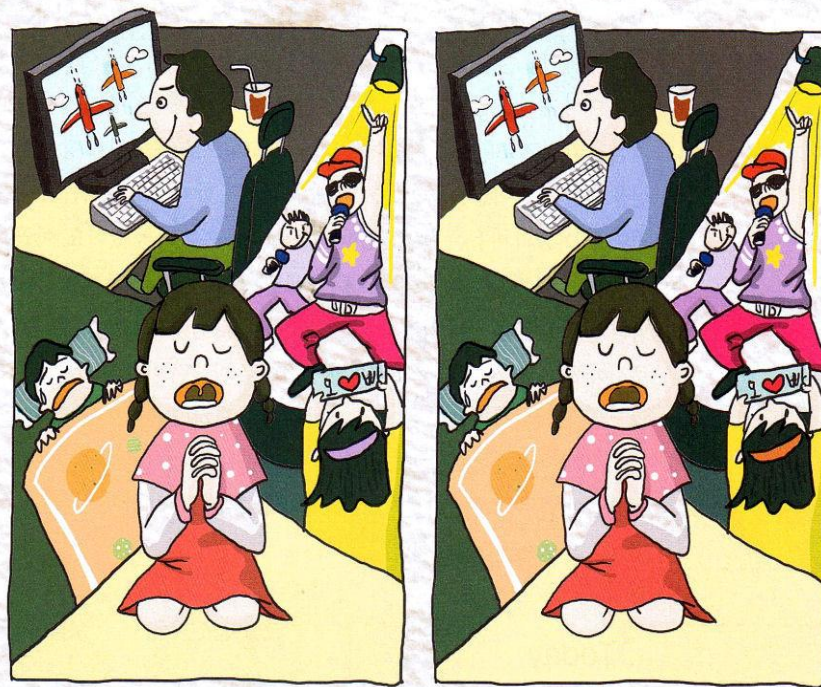
ヨブ3

きょうの でんどう

ていこくれいはいに せいこうしたら チェックしよう

✓

暗^{くら}やみにおちいっている友^{とも}だちのことを考^{かんが}えながら
絵^えのちがい5つを見^みつけよう



父なる神様、福音を味わって、イエス・キリストの力を知ったので、牢の中にとじこめられても喜んで伝道したパウロ先生のように、私も暗やみの勢力に縛られて生きている人に喜んで光をてらすことができますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

2012 年 06 月

06 日

水曜日

かみさまに かんぜんに
わたしを ささげます!

創世記32:24~32

するとその人は言った。「わたしを去らせよ。夜が明けるから。」しかし、ヤコブは答えた。「私はあなたを去らせません。私を祝福してくださなければ。」(26)

ヤコブは兄のエサウをだまして長子の祝福をうばい、兄から逃げて母方のおじさんの家に逃げました。おじさんは、ヤコブをだましてヤコブをこき使って、ヤコブもおじさんをだまして財産を増やしました。ヤコブは、二十年が過ぎて財産がたくさんになったので、奥さんと財産を持って故郷へ向かいました。ヤコブは、故郷へ行く道に兄エサウが自分をだまして第ヤコブを殺そうと400人の兵士といっしょに来ているという知らせを聞きました。ヤコブの心はどうしようかとおろおろしました。恐れでいっぱいになりました。ヤコブは悟ったのです。「私の頭と私の力で人生を生きるといことは安全でない。神様の導きを受けるのが最も安全だな。神様が私を導いて守ってくださらなければならないということだな!」自分の計画と考えのとおりになっていたヤコブは、なにもしないことにして、ひとりで神様に祈りました。自分をすべて神様にささげる祈りをしました。そのときヤコブは「イスラエル」という名前をもらいました。これは、ヤコブを通してイスラエルの十二部族の中のユダ部族からキリストが誕生する根本的な祝福があったのです。

3 Today

きょうのみことば
ヨブ4

いちにち「しろう
かみさまのみことばを よもう!

きょうのいのり

きょうのでんどう

ていこわいはいに せいこうしたら チェックしよう



しゅよみてもて

さんびか 4 3 1 ばん

1. しゅよ みーてもーて ひ かせー たまえ
2. ち からー たのーみ ち え にー まかせ
3. しゅよ のーむ べーき わ が さー か ずき

ただ わーがしゅのみーちーを あーゆ まんー
われ とーみちを えーらーび とーら じー
えら びーと りてさーずーけ た ま えー

い か にーく らーく け わしーく と も
ゆ く てーは たーだ しゅ の まーに まに
よ る こーびを も か な しーみ を も

み む ねーな らば わーれ い と わ じ
ゆ だ ねーま つ り たーだ し く ゆ か ん
み た し た も う まーまに ぞ う けん アーメン

この曲は、ベンジャミン・シュモルク (B. Schmolck) 牧師先生が書いた賛美歌ですが、シュモルク牧師先生ご夫妻が遠い地域に訪問に行って家に帰ってみたら、家が火事で2人の息子が焼け死んでいたのです。まっくろに焼けてしまった2人の息子をおいてひざまずいて、神様の前に泣き叫び、詩として出てきたのがこの賛美です。神様は、私の生活のすべての主権者で、いのちをおさめておられることを認め、私の願いではなく、神様のみこころにすべてをまかせるとき、まことの平安と感謝が回復されて、いちばんよいことで報いてくださるとを確信します。

文 子ども賛美作家チェ・スジン講師

神様を信じられずに自分の考えでだけ生きるレムナントではなく、神様を求め、神様を主人として認めるレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



こどもの ときから かみさまに かんぜんに ささげよう！

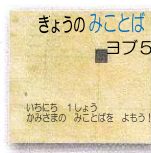
I サムエル 3:15~21

サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のこ
とばを一つも地に落とされなかった。(19)

D.Lムーディー先生が、ある若者に福音を伝えたら、若者はこのよう
に話しました。「信じたいのですが、まだ若くて思い切り遊んで死ぬと
きくらいに信じます」このように 話をしたあとと別れました。ところが、
その少しあと、その若者が病院に入院するようになってムーディー
牧師先生は、完全にかれてしまった花を病室に持って行きました。お
みまいに来た牧師先生に、若者は「牧師先生、どうして、かれてくさ
っていく花を私にくれるのですか」と、牧師先生はにっこり笑い
ながら答えました。「かれていく花を見たら、気持ちが良くないでしょ
う。神様もあなたがかれてみな老いて死ぬときに用いられようとして
も、喜ばれません。いま若くて健康なとき、神様の前にささげたほう
がよいのではないですか」こどものときに神様に呼ばれたレムナン
ト・サムエルは自分のすべての生涯を神様にささげる*ナジル人です
た。神様の御声を聞きながら、神殿で育った彼は、祈りの人ででしたし、
イスラエル最高の指導者になって偶像をくずして戦争も終わらせまし
た。みなさんも、レムナント・サムエルのように、自分のすべてを福音
にかけてみましょう (All in)。いそがしい毎日で、もっとも大事な時間
10分だけ、神様に完全にささげれば、私の一生もささげることがで
けるのです。

*ナジル人：「神様に区別された者」という意味で、当時の預言者のことです。

3Today



ていこくはいいに せいこうしたら チェックしよう

2011. 2. 12 (インマヌエル教会聖日 2 部)

はな に いっしょうの いのりの かだい を かいてみよう

小学生のときから、神様に一生の祈りの課題を
ささげよう。花に、心をこめて書いてみて、
私の一生の祈りの課題を整理しよう





もんだいの なかに かみさまの けいかくが あります

使徒1:1

テオピロよ。私は前の書で、イエスが^{おこな}行い始め、^{おし}教え始められたすべてのことについて書き、

ちいさいころにヨセフは死んだお母さんに会いたいと思ひながら過
ごしました。お父さんのヤコブは、お母さんを早くなくしたヨセフのこ
とを、他の兄弟より愛して、兄たちはヨセフをねたみました。兄たち
のねたみで、ヨセフはエジプトの奴隷として売られて行って、そこでぬ
れぎぬを着せられて監獄に捕えられました。想像もできない大きな問題
が起きたのですが、ヨセフは問題がすなわち神様の計画が実現される
通路であることを分かりました。

ヨセフのひいひいおじいさんアブラハムから伝えられてきた契約を
分かりました。人間は、神様といっしょにいるときに幸 せですが、人間
がサタンにだまされて神様を離れました。このときから、サタンは人間
を奴隷のように困らせてだましました。しかし、神様はサタンの権威を
完全にくだかれて、私 たちとともにいるためにこの世に来られると言
われました。その方が、女の子孫イエス・キリストです。ヨセフは、
この契約を分かったので、サタンにだまされている強 大 国エジプトを
見ることができました。このようにいくうちにエジプトは災 いにあっ
て死んでしまうということです。ヨセフは、奴隷に行っても、監獄に行
っても 幸 せでした。神様がヨセフとともにおられて、災 いの時代に人
を生かそうとされている神様の計画を分かったからです。

3Today

きょうの みことば
■ヨブ6

きょうの いのり

きょうの でんどう

ていこくはいに せいこうしたろ チェックしよう



みらいの わたしに そうだんしよう!

問題がありますか? いまの私 の問題を書いてみましょう。

そして、未来の私 に相談してみよう。

未来の私 はいまの問題をどのように見るでしょうか。



ヨセフのように、悲しいことがあっても、くやしいことがあっても、いのちを
生かす神様の計画を知らせてくださって、神様とともにいる奥義を体験させて
ください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



たからを わけます

おはなし もくそう

ある村にクリスチャンという人が住んでいました。クリスチャンは、世の中で一つしかない宝物を持っていました。この宝物がとても尊いので、悪い人々がぬすもうと、あらゆる手段を使っていました。しかし、クリスチャンは絶対にうばわれませんでした。クリスチャンの唯一の宝物を保管する丈夫な金庫があったためです。この金庫の暗証番号は、クリスチャンしか分からず、どんな人も、金庫を開くことができませんでした。



ある日、クリスチャンが金庫の宝物をきれいにみがいて、金庫の扉を閉めて出てきたら、クリスチャンの昔からの友だちがクリスチャンに会いに入ってきました。とても成功したとうわさされている友だちなのに、どうしたとか、今日は着ている服がみすぼらしく見えました。「あ？ひさしぶりだね。どうして、そんなに着ているものがみすぼらしいんだい？」

クリスチャンの友だちは、世の中でもっとも幸せなほほえみをうかべながら、クリスチャンに話しました。

「着ている服が重要なのかい？ほくのうわさを聞いたみたいだね。ぼくは、とうてい数えることもできないほど、財産ができたよ。そして、財産をためて、ひとりで守るので、すごく悩んだんだ」

「そうだろう。ぼくもその悩みがあるよ」

クリスチャンの友だちはクリスチャンに静かに話をしました。

「それで、財産を売って、人々にわたした」

「なんだって！そんなにたくさんの財産を、すべて分けたのかい」

「毎日、金庫に入れている財産になんの価値があるんだい？」

「財産の価値は、使うときに出てくるんだ」

クリスチャンは友だちの話をじっくりと考えました。もしかしら、クリスチャンの唯一の宝物が金庫にあるときより、人を生かすために使われたら、さらに幸せだろうという気がしたのでした。

私たちは世の中を生かす唯一の福音を持っているのですが、福音を私の心の中の金庫にだけ大事に保管していないでしょうか。福音は生活に適用されて、人に伝えられるとき、最高の価値があらわれるのです。

